



7月

月号

No.112



人口と世帯

	前月比
世帯数	1,464 (-3)
人口	6,058 (-28)
男	3,021 (-17)
女	3,037 (-11)
昭和55年5月末日現在 (住民基本台帳登録人口)	

主な内容

- 2…民放テレビ局(仙法志地区)設置決まる
- 3…昭和55年度観光事業について
- 4…非行の芽、早いうちにつみとろう
- 5…国と郷土を考える
- 6…誌上博物館
- 7…あなたと保健室
- 9…税務所だより
- 12…戸籍のうごき

交通事故死ゼロ記録7月1日現在717日

仙法志地区待望の

民放テレビ局の設置決まる

仙法志長浜地区から元村地区は現在、民法テレビ(HBC、ST

◎概要

○中継出力 十ワット

○可視聴範囲

長浜地区より御崎地区一部まで

○設置場所

字御崎(現NHKの所)

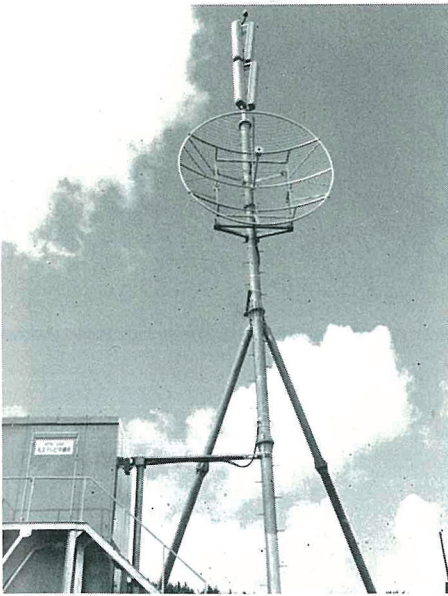
○工事完成予定日

昭和55年10月末

○本放送開始予定日

昭和55年11月初旬

も数か所という状況のところ利尻町の設置がこのほど決定されました。これにより十一月初旬より、民放四局のきれいな画面を見るこ



完成予定のアンテナ

夏の交通事故防止

スピード落そう

無理な追越しはやめよう

海や山への行楽など、戸外活動の活発化に伴い、交通事故は夏期に多発する傾向にありますので、とくに次のことに注意しましょう。

○安全な速度で運転しましょう

決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて、スピードを落として運転しましょう。

○無理な追越しはやめましょう

無理な追越しと、中央線をはみ出している運転は、正面衝突の最も大きな原因になります。他の車や道路の状態をよくみて

安全を十分確かめゆとりをもって運転しましょう。

○飲酒運転は絶対やめましょう

酒を飲むと、運転が荒くなつて急ハンドル、急ブレーキが増えたり、目の機能が低下して歩行者などに気づかなくなります。飲酒運転は絶対やめましょう

○夜間は慎重に運転しましょう

夜間は視界が悪くなるため、歩行者や自転車などの発見がおくれます。また、速度感がにぶり、速度超過になりがちです。昼間より速度を落として慎重に運転しましょう。

○シートベルトを着けましょう

シートベルトはあなたの命をまもります。また、シートベルトは

交通事故にあった場合の被害を大幅に軽減します。

走行中は、運転車自身がこれを使用することはもちろん、同乗者

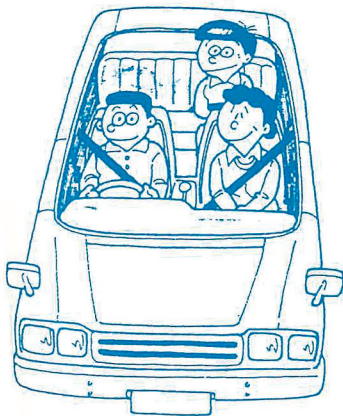
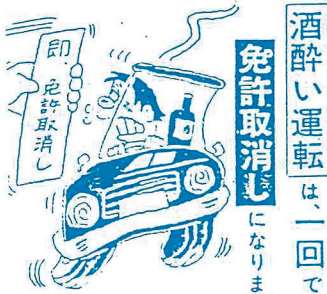
にもこれを使用させましょう。

○生死を分けるシートベルト

自動車に乗っているときは、いつ、どこで事故にあうとも限りません。シートベルトを着用しているか否かで、しばしば生死を分けることとなります。

また、シートベルトを着けていると事故の際、早く車外に脱出できないと思っている人がいます。ところが、実際はシートベルトを着けていれば、衝突の時に意識不明になることもなく、むしろ早く車外に出ることが出来ます。

車に乗る時は、自然に着用する習慣を身につけましょう。



昭和五十五年度

観光事業について

―町ぐるみで受入れ体制に―

ご協力を―

近年利尻礼文サロベツ国立公園が全国的に紹介され、相当数の観光客が島を訪れるようになりまして。しかし、当町を素通りして行く観光客の数も相当なものと推測されます。このため町と観光協会では、これに対処するため、次のような計画で観光宣伝と観光客の

◎観光案内及び宣伝

1、道内主要都市及びフェリー発着都市、国鉄駅などへパンフレットを配布、宣伝する。

◎行事として

○利尻山杓形山開き(7月5日)
○リシリ浮島まつり (8月5・6日)

○納涼盆おどり大会

◎施設整備として

- 見返台園地の整備 (登山車道線五合目に駐車場便所、天望遊歩道、他を設置)
- 杓形岬公園キャンプ場芝生張り
- 天望山公園桜植樹
- 仙法志御崎公園取付道路の整備
- 御崎自然水族館の開設
- 登山道路の整備、道標(合目)の再設置
- 杓形岬公園内、望遠鏡の設置
- 宿泊施設看板の設置



観光客を親切に迎えよう

いよいよ観光シーズンに入りました。町や観光協会では、いろいろな機会を利用して、宣伝誘致に力をそそいで居りますが、宣伝も大切なことですが、訪れた観光客の「口から口」への批評が大きな原動力となるものです。

そのためには、観光客を町ぐるみで親切に迎え、観光「リシリ」の町づくりにも、ご理解とご協力を願います。

「高山植物の保護」に「協力下さい。」(農林商工課商工観光係)

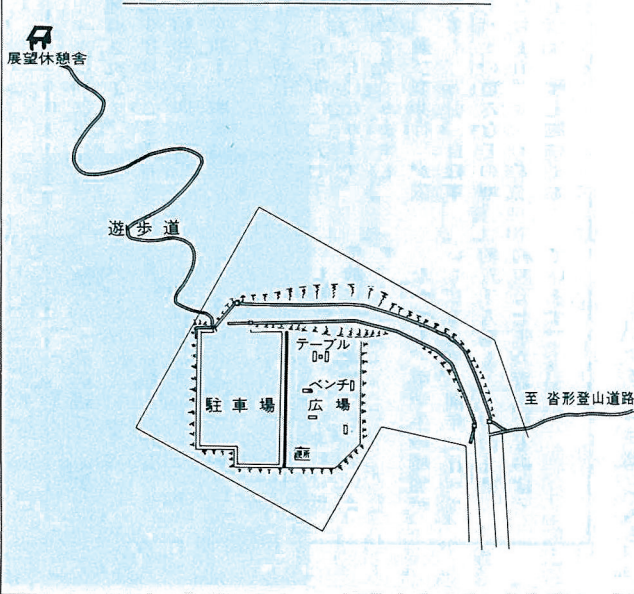
「ゴミの投捨てはやめましょう。」
「ゴミの持ち帰り運動」を実行しましょう。

◎お願い 願

利尻町観光客入り込実績

昭和52年度	一〇二、三二二人
昭和53年度	一〇六、三〇七人
昭和54年度	一〇四、〇二一人

車道線見返台園地整備事業計画図



非行の芽

早いうちにつみとろう

「早期発見」の手立てを考える

子供は、ある日突然非行に走るのでありません。小さな風船がだんだんふくらんで、やがてパチーンとはじけるように、徐々に非行への道に深入りしていきます。この過程で、さまざまな非行への「きざし」が見られます。

子供の非行防止も、病気の場合同じように「早期発見」が

大切です。

そのためには、ふだんから子供の生活を注意深く見守りながら、非行の「芽」を早いうちに つみとってしまうことが肝心です。

——子供のどういう言動が非行につながっていくのか、非行の「きざし」のいくつかをあげてみました。

みえて落ち、テストの結果も見せなくなる。

●ふらりと外出する

目的のある外出ではなくて、「ちょっとそこまで」という外出がひんばんになる。

●親の知らない友だちが増える

「なんていう名前なの」と聞



得意な科目の成績まで目に

●成績が急激にダウン

すぐわかるようなウソをついたり、親の顔をまともにみないで、あいまいな返事しかない。ウソが露見しても平気な顔をするようになる。

●多額の小遣いを要求する

おかねの浪費がめだち、時には親のさいふから、こっそりぬきとったりするようになる。

●服装や髪形をしきりに気にする

小遣いでは買えない高価なペンダントやブローチなどのアクセサリーをつけるようになる。

いても、「ケンちゃん、マー坊」といったあいまいな返事をするようになる。

●夕食をあまり食べない

食べ盛りで、以前はいつも空腹を訴えていたのが、食べなくなる。学校の帰りに、スナックなどのたまり場に寄り道をしている場合が多い。

●読書の内容が変わる

ポルノ雑誌などをこっそり読んでいる。

●かくれてタバコを吸う

非行少年のほとんどが、最初の段階で喫煙する。ポケットなどにかくしていたり、ニ

オイがするから注意してみる。

●なげやりな言葉遣いが多くなる

まじめな生き方を軽べつし、「バカらしい」などと投げやりなことを吐く。成績が悪いのも、親や教師のせいにするようになる。

※

※

以上のような「兆候」から子供の心を読むことが大切で、子供の心の中に何が生まれ、どう変わりつつあるのか、そしてその原因は——などについて考え、適切な処置をすることが必要です。

昭和54年の
少年非行
データ

14～16歳が全体の7割

低年齢化が一層進む



十四歳以上、二十歳未満の少年が刑法に触れる

る罪を犯すと、「刑法犯少年」として補導されます。

刑法犯少年は、ここ数年増え続け、昭和五十四年は十四万三千人を数え、戦後最高を記録しました。

昭和五十年が十一万六千人ですから、五年間に二万七千人も増えたことになりました。

その特徴を見えますと、いわゆる「遊び型非行」が依然として多く、万引、自転車やオートバイの盗みなどの増加がめだちます。その他では、暴走族による

不法行為と教師に対する暴力行為が増えています。

一方、年齢的には相変わらず十四～十六歳が増えており、九万七千六百人と全体の約七割を占めています。これに対して、十七～十九歳は減少ないし横ばいで、少年非行は低年齢化の一途をたどっています。

なかでも、中学生の増加がいちじるしく、前年に比べて約五千人増え、全体の三割、約四万七千六百人にものぼっています。



国と郷土を考える

国勢調査のはなし ④

国勢調査は「紙で勝負する」といわれます。もちろん、全国約七十五万人の調査員の苦勞なしに成果はあげられませんが、四千五百万枚の調査票は、まぎれもない「紙」です。ところで、一回の調査に、どれくらいの紙を使うのでしょうか。

調査票一枚の厚さは〇・五三ミリにすぎませんが、今回全国で使われる四千五百万枚を積み重ねると、富士山の約一・八倍の六千八百八十五メートルにもなります。

また、調査票一枚の大きさは、タテ三六センチ四ミリ、ヨコ二五センチ七ミリ。四千万枚をタテに一直線に並べたとしますと、約一万六千三百八十キロとなり、東京―サンフランシスコ間の飛行距離八千四百四十五キロの約二倍にもなります。

この膨大な「紙」――調査票は光学式読取装置によって集

富士山の1.8倍――
調査票4,500万枚

計され、「国勢調査報告」のほか、人口の増減比較や構成比ならびにその解説を収録した「解説シリーズ」、通勤・通学人口や大都市圏・市町村の人口を規模別に分類整理した「資料シリーズ」などにまとめられます。



もちろん、これらの刊行物も「紙」のお世話になるので、国勢調査報告だけを見ても、昭和二十五年に一万五千ページだったのが、回を重ねるごとに増え続け、前回の五十年には約六万ページに増えました。

今回もこれを上回ると見込まれていますが、調査項目などに関係なく回を追ってページ数が増えるのは、多方面に活用できる統計情報量の増加が著しいからといえましょう。

有リン洗剤は 水質を悪化させる

合成洗剤に使われているリンが、川や海の水質を悪化させることはよく知られています。

このため、最近では「無リン」あるいは「低リン」と表示した合成洗剤を店頭で見かけるようになりました。いうまでもなく、合成洗剤は石油を原料につくられますが、洗剤の効力、洗浄力を増すためにリンが使われています。

リンは、窒素とならんで動植物の成長に欠かせない栄養素の一つです。ところが、リンや窒素が川や海に大量に流れこむと、水質は肥よく化し、栄養過多の状態―富栄養化現象になります。

この結果、藻類などの水生生物が異常繁殖し、水質が悪化するた

め、魚介類の生息に悪影響をおよぼします。このような水質悪化を防ぐために、国では「富栄養化対策」の一つとして、リンを含む合成洗剤の使用を自粛し、今後、無リンまたは低リンの洗剤や石けんの使用を広める方針を出しました。

無リン洗剤は、リンに代わる新しい成分を配合して作られたもので、リンをまったく含まない合成洗剤です。また、低リン、とは、リンの含有量が一定以下に抑えられているものです。

水は、わたしたちにとって最も大切な資源です。水を保護し、わたしたち自身の生活環境を守るために、無リン、低リン洗剤や石けんへの切り替えが望まれています。



きれいな海を守りましょう

誌 上 博 物 館 (三)

◎利尻町きのう・今日・あした

私たちの町、利尻町がどのようなあゆみをしてきたかを知ること、これからの利尻町を考える手がかりになります。

このテーマは、利尻町の歴史が一目で理解できるように、各時代の人びとの海への適応の仕方を具体的に展開する前の予習の場として企画しています。

(一) 目でみる利尻のあゆみ

かつて、利尻に住んだ人びとは北国の荒々しい海ときびしい寒さにたえ、より豊かな心とたくましい精神をもって、今日の利尻町の基礎を築き発展させてきました。いま、私たちは、これまでの人びとのふるさとを愛した心をついで町づくりに努力しています。

○ 大昔のころ

大昔の人びとが住んだ場所を遺跡と呼びます。この遺跡は町内で5ヶ所、東利尻町で17ヶ所、あり

ます。利尻島には今からおおよそ二万二千年前から人が住んでいます。大昔の人びとも、現代とおなじく、入江に恵まれた所、水の湧くところをえらび、海を生活のささえにしてくらしていたことがわかります。

○ 先住民のいたころ

北海道は明治二年(一八六九)まで蝦夷地とよばれていました。蝦夷というの、そのころすんでいた人びとのことで、アイヌの人びとも、おなじくニシンやアワビ、コンブ、ナマコをとってくらしていました。文化四年(一八〇七)の記録には、利尻島には三七人のアイヌの人が住んでいたという記録が残されています。

○ 松前藩のころ

(一五九九〜一八六八)

北海道に松前藩が成立したのは慶長四年(一五九九)のことです。松前藩は、北海道をいくつかに分

け、それぞれのところで交易をしていました。その所を「場所」と呼びます。利尻は宗谷場所にはいつており、そこで、アイヌの人びとがとったコンブやナマコをタバコや酒などと交易をおこなっていました。

○ 明治のころ

(一八六八〜一九一三)

利尻にニシンをもとめて、東北地方や北陸地方から多くの人びとが、川崎船や北前船で来島し、漁場をひらきました。この頃の利尻は、海岸近くまで、樹木がうっそうと茂っており、人びとは、簡単な小屋で生活していました。この時代には、小学校や郵便局ができています。

○ 大正のころ

(一九一三〜一九二六)

ニシン漁やタラ漁を中心に発展した利尻は、このころ、港の整備や船の改造、水産組合がつくられたりしました。家に電灯がともり人びとのくらしにもうるおいと明るさがみられるようになりました。

この時代には、スキー、野球が伝わっています。

○ 昭和のころ

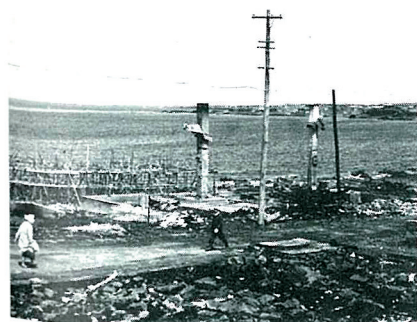
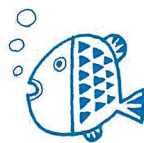
(一九二六〜)

漁業を中心に発展してきた利尻は、人口が増え、より高い生産と安全な漁業を旨ざして漁船や漁法に改良を加えるようになりまし

た。

今日、豊かになった町には、活気にぎわいがみられ、学校や病院などの整備がおこなわれ、さらに良い町づくりがおこなわれています。

この時代に、杵形町と仙法志村が合併して利尻町となったり、大火で二六戸が焼けたり、国立公園などに指定されたり、いろいろなできごとがあります。



あなたと保健室

歯について—その①

Ⅱムシ歯と砂糖Ⅱ

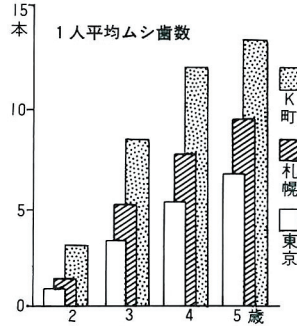
昔から「ムシ歯は文明病」と言われ、「ムシ歯は都会に多く、田舎に少ない」と最近まで言われていました。

ところが、現在はまったく逆になっており、ムシ歯は「都会の子供に少なく、田舎の子供に多い」状態です。利尻も一歳でムシ歯になる子もめずらしくなく、一歳半では1/3、三歳では2/3以上に見られます。

いまは都会の子供も田舎の子供も変わらない食べ物を食べている。にもかかわらず都会の子供にムシ歯が少ないのは、歯や口の衛生に関心が高く、ムシ歯にしない努力ひどいムシ歯にしない努力をしているからです。

グラフは、北大歯学部予防歯科学教室が、北海道K町の保育園児について調査した「一人平均ムシ歯数」を東京杉並区、札幌市の保育園児と比較したものです。K町の幼

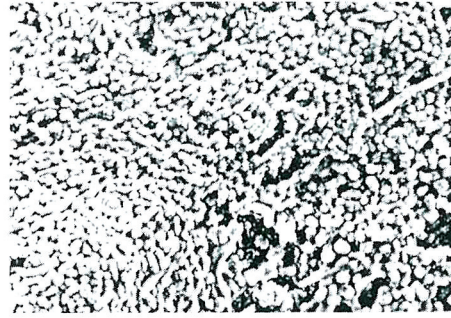
児は東京都の幼児の二倍のムシ歯を持っています。(利尻はK町より一人当たり本数が多い)



砂糖の消費量が少なくなるとムシ歯が減る、という現象は第二次の大戦を通じて数ヶ国が経験しており、これが砂糖とムシ歯とのかわりをはっきりさせた。

砂糖によってムシ歯が出来る仕組みを簡単に言えば、ストレプトコッカス・ミュータンスという細菌が砂糖を分解して酸を作る。この酸が歯に作用して穴をあける。さらにストレプトコッカス・ミュータンスは砂糖からベタベタした多糖類を作り、それに食べカスな

どをくっつけて歯垢という細菌の温床を作りあげる。歯の表面を爪でこするとこの白い歯垢(菌クソ)がとれてくる。その一ミリの中には二億匹もの生きた細菌がいるのです。



こうして細菌は食べ物エサを増殖し、毒素を出して歯肉にも害を与えています。

あなたやあなたのお子さん達は砂糖を取りすぎたり、グラグラと絶えず物を飲み食いし、そのうえ歯みがきを怠って、細菌たちの働きに手をかしてはいないでしょうか。

次回は「乳歯のムシ歯」を送ります。

保健婦 平野・記

疲れ、だるさ



高温多湿のうっおしい季節。何をしても体がだるく、疲れやだるさを訴える人がふえてきます。

十分な睡眠や調和のとれた食事、適度な運動で、その日の疲れはその日のうちに取り去り、翌日まで残らないようにしましょう。

一口に疲れ、だるさといっても、病気の症状としてあらわれる場合と、病気とは無関係に起こる場合があり、その区別は医師の診断にゆだねなければなりません。

ところで、これといった病気がなくても起こる疲れ、だるさは、睡眠不足や過労など生活そのものの不合理・不健全——つまり生活のひずみが原因となっていることが多いのです。

このような疲れ、だるさの原因は、病気ではありませんが、そのままの状態が続くと本当に病気になるてしまいます。そうならないように、心身は生活のひずみ改善を訴える——この訴えが疲れであり、だるさである、

と考えればよいでしょう。ですから、疲れ、だるさを感じたら、次のような生活のひずみを再点検してみましょう。

〔運動不足〕
体全体の適度な筋肉疲労が足りないために、かえって疲れやすいから疲れ、という症状です。適度な運動を。

〔休養・睡眠不足〕
心身両面の、能率のよい休養が必要です。体の疲れは睡眠によって解消されますが、頭や心の疲れは眠るだけでは不十分で、気分転換や運動が不可欠です。

〔食生活の偏り〕
栄養のアンバランスは体の機能にいろいろな障害を引き起こしますが、疲れ、だるさはその前ぶれともいえます。献立の見直しを。

〔ストレスの蓄積〕
精神的な疲労は、気づかれの多い現代社会を象徴しているともいえます。いい意味での遊びを生活に取り入れましょう。



「郵便局からのお知らせ」

◎ 暑中見舞用絵入りはがきで夏便りを

いよいよ本格的な夏が近づきました。

友人や知人などから、暑中見舞や涼しさを感じさせる旅先からの便りをいただくのは、大変うれしいものです。

今年も七月一日から、暑中見舞用絵入りはがきが発売されますので、ご家族の近況や、旅先、夏祭りなどの話題を添えた便りを出しましょう。

◎ 「ふみの日」について

—毎月二十三日は

「ふみの日」です—

郵政省では、国民の皆様方に手紙を書くことを通じて、心と心のふれあいを深めていただくとともに



7月はふみ月
23日はふみの日

に、手紙文化、文字文化の見直しの機運を盛り上げる一助にもなれば、と毎月二十三日を「ふみの日」とし、この日を契機として、手紙を書く運動を展開しています。最近では、電話などの普及により、手紙を書くことがおっくうだと考えている人が、増えているといわれます。このような手紙離れの現象は、ものごとを深く考え、的確に表現するという思考の機会が、次第に失なわれているのではないかと考えられます。

「ふみの日」を契機として、生活の中に、ものを書くという習慣を取り戻していただくとともに、心と心の交流を盛んにしていただきたいと考えています。

「ふみづき」ともいわれる七月は、二十三日の「ふみの日」デザインコンクールで選ばれた作品を意匠とした切手を発行するほか、各地でいろいろなキャンペーンを予定しています。

◎ ご存じでしょうか
年金が早く
お受け取りになれます

厚生年金や国民年金のお受け取りに、郵便局をご利用いただき厚くお礼申し上げます。

郵便局では、厚生年金や国民年金を郵便貯金通帳で受け取る「年金自動お受取貯金」をお奨めしております。かなりの方々にご利用いただき、ご好評をえております。現金でお受け取りになるときより厚生年金で七日、国民年金で五日も早くになります。

お受け取りをお急ぎにならないときは自動的に貯金されておりますから、有利な利子がつきます。支払い開始日以降は必要に応じて必要な額だけ払いもどして使うことができるのでムダがなくなります。

現金でお受取りになっておられる方はこの際、ぜひご利用くださいますようお願い申し上げます。



歳時記

土 用



「土用」というと、まず連想するのは、夏の暑さ。そして、丑(うし)の日のうなぎ。

ところが実際には、「土用」は春夏秋冬にそれぞれ一回、年に四回あります。

春の土用は立夏の前の十八日間、以下同じように夏は立秋の、秋は立冬の、冬は立春の前十八日間となっており、その初めの日を「土用の入り」といいます。

それが、いつの間にか、夏の土用ばかりが知られるようになり、衣類を虫干しする土用干しとか、土用波とかいうのも、すべて夏の土用のことになってしまいました。

今年の夏の丑の日は、七月二十七日の日曜日です。この日に、夏やせ防止にと、うなぎのかば焼きを食べる習慣があるのは、ご存じの通りです。

一般に土用に入るとうなぎの売れゆきはウナギ上りにあがり、ピークはもちろん丑の日。うなぎ屋さんは、夜の明けぬうちからかば焼きをつくる作業に追われるということですが。

土用の丑の日は、年によって一度だったり二度だったりするのは、土用が十八日間あり、それに十二支を割りふるので、二回の場合もでてくるからです。

土用の丑の日には、うなぎばかりでなく、地方によつては「う」のつくもの、たとえば、うめぼし、うどん、うし肉、うりなどを食べると暑気あたりを防げるといわれているようです。

いずれにしても、この時期はもつとも暑さがこたえるときですから、スタミナのつく食事を十分にとつて夏を乗り切る体力をつけましょう。

税務署だより

◎ 所得税第1期分の納期は七月三十一日まで。

所得税は、七月(第一期)と十一月(第二期)に予定納税をし、翌年三月の確定申告で一年間の税額を精算して納税することになっています。

七月は、予定納税第一期分の納税をする日で、七月一日から七月三十一日までに納税することになっています。

第一期分の納税額は、前年分の所得税額を基にして計算した額(この額を「予定納税基準額」といいます)の三分の一の額で、六月中旬に税務署から通知されます。

● 所得税第1期分の納期は7月31日まで



この予定納税基準額は、前年分の所得税額を基として計算しますが、前年分の所得の中に譲渡所得や一時所得などの臨時的な所得があるときは、これらの所得はなかったものとして計算します。

なお、予定納税基準額が五万円よりも少ない人は、予定納税をしなくてもよいことになっていますので、予定納税額の通知もありません。

「予定納税額の減額承認申請」
予定納税額は、前年分の所得税額を基として計算されますので、前年と本年とは著しく状況が変っているという場合もつきまします。

そこで、廃業したとか災害にあったなどの事情により、前年分よりも所得が少なくなると見込まれるときは、予定納税額を減額するための申請をすることができまします。

この申請は、七月一日から七月十五日までの期間に「予定納税額の減額承認申請書」を税務署に提出して行います。申請書の用紙は税務署に用意してあります。

「振替納税制度」
所得税の便利な納税の方法として、銀行などの預金口座から振替によって納税することができまします。

この機会に御利用をお勧めします。

一口メモ

本年分の所得が前年分よりも減少するときは

いろいろな事情によって本年分の所得が前年分の所得よりも減少すると見込まれる場合には、本年の6月30日現在又は10月31日現在の所得の見積りによって「予定納税の減額申請」をすることができまします。

税務職員を志望される方へ

税務職員になるには、人事院が実施する国家公務員採用初級試験(税務)を受験してください。この試験に合格された方の中から国税局が選考の上、税務職員として採用します。

本年度の実施予定は次のとおりです。

- 受験資格
昭和三十五年四月二日から、昭和三十八年四月一日までに生まれた男子
- 申込方法
昭和三十五年四月二日から、昭和三十八年四月一日までに生まれた男子

献血にご協力を

昨年度は百九十五名を採血

昨年度は、移動採血車による献血協力者は、A型七十六名、B型四十六名、O型五十四名、AB型十九名の合せて百九十五名の方よりご協力をいただきました。日本赤十字社では、必要に応じた血液をどこでも、だれにでも、供給する制度を作ってから十五年になり、輸血用保存血液をまかなっておりまます。

又、献血された方の健康に注意

人事院北海道事務局に申し込んでください。

- 申込受付期間
昭和五十五年七月九日(水)から七月十八日(金)まで。郵送の場合は消印有効です。
- 第一次試験
昭和五十五年十月五日(日) 稚内市ほか、道内十都市

受験手続等不明の点がございましたら、人事院北海道事務局のほか、稚内税務署にお問い合わせください。

していただくために、献血後の血液を検査し、異常がある場合、本人に通知し、病気の早期発見予防に役立てていただいております。本年は次の日程で行います。

- 一、杏形地区
七月八日午前十時より午後三時まで役場前で
- 二、仙法志地区
七月九日午前八時三十分より十一時三十分まで長谷川旅館横で採血車が来町の際は、一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。

(民生課保健係)



7月のこよみ

- 1日 全国安全週間始まる。
- 2日 金閣寺炎上。(昭25)
- 6日 笹子トンネル貫通。(大15)
オリンピック初参加。(明45)
- 7日 七夕。
日華事変勃発。(昭12)
- 8日 維新政府六省建置。(明2)
- 10日 国土建設週間始まる。
米、通信衛星テルスターを打ち上げ、
テレビ中継成功。(昭37)
- 11日 東大、宇宙航空研究所のラムダ型1号
ロケット打ち上げ。(昭39)
- 12日 東京愛宕山放送局より本放送開始。
(大14)
- 13日 日本標準時を制定。(明19)
- 15日 米の教育使節団のすすめによって教育
委員会法の制定。(昭23)
- 16日 やぶ入り。
- 17日 刑法・治罪法を定め、斬首を廃止。
(明13)
- 18日 マッカーサー、日共機関紙に無期発行
停止。(昭25)
- 19日 土用。
第15回ヘルシンキ・オリンピック大会
開会。(昭27)
- 20日 海の記念日。
- 21日 第1回文化功労者決定。(昭28)
- 23日 東京の乗合自動車認可。(大7)
- 25日 京都帝国大学開設。(明30)
東海道新幹線の全線試運転始まる。
(昭39)
- 26日 スエズ運河国有化を宣言。(昭31)
- 27日 土用の丑の日。
- 30日 北里紫三郎ペスト菌を発見。(明31)
- 31日 特急こだま世界新記録。(昭34)

くらしの 豆知識

健 康

日本人の寿命はまた伸び、女は七十八歳を超え、男は七十三歳となりました。これは食生活の改善が大きな原因の一つだといわれています。日本人の死亡は、十人の

がんを避ける心がけとしては、たばこや酒をひかえること、適量のビタミンA、C、Eをとること、塩辛いものを食べすぎないことな

うち六人までが脳卒中、心臓、がんのどれかで死ぬというのが定説になっています。ですから、この三つの病気を防ぐことが長生きのコツでもあるわけです。

このうち、脳卒中と心臓病に関しては「平均的な庶民の今の食生活が理想に近い」と東京都老人総合研究所の松崎疫学研究室長はいつておられます。



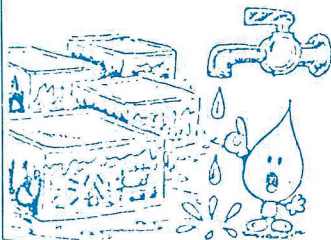
どで、いづれも他の病気の予防にも役立つようなことばかりですが、塩のとりすぎについては、主婦が毎日の献立の中で香辛料や酢をうまく使って塩をへらす工夫をすることも大切で、さらに発がん性と密接な関係にある変異原性物質は、

焼き魚や焼き肉のこげた部分、ワラビ、フキノトウ、お茶、コーヒル、植物の葉に含まれるフラボノ化合物で、身近なところはいくらもありません。

しかし、これも量の問題で、消費量が少なければ影響はそれほどではないといえます。

それに、同じ物を繰り返し食べないことだそうです。

こんなムダが……



ポタポタ水
1時間で約1リットル
糸状の水
1時間で約8リットル

貴重な水……

上手に使いましょう

建設課水道係



稚ウニ放流

沓形漁組栽培センターにて、全道でも初めての人工採苗に成功した「エゾバフンウニ」の放流が去る、5月17日行なわれました。昨年6月採苗した稚ウニが1年余りの中間育成の結果12—3^号に成長、この日の放流となったものです。放流には、沓形、仙法志両漁協関係者と町関係者が出席して放流式を行い全員で成功を祝いました。

このあと、沓形、仙法志の前浜水深1—2^号の適地に3万粒を放流しました。



母と子の交通安全教室開催

沓形保育所父母の会では、去る5月24日母と子の交通安全教室を開きました。

入園後1ヶ月余りたち、保育所に通うのもやっとなれたころと思われます。この日は地元警察官の指導のもとに横断歩道の渡り方、信号機の見方などお母さんと一緒に勉強しました。



町内一斉清掃

寒かった長い冬が去り暖い夏を向えるにあたり、環境浄化の一端として町内一斉の清掃がおこなわれました。この日は、自分の家のまわりの清掃の外、側溝や集水桝の土砂等を取り除き、環境美化に汗を流しておりました。

道夫一家 工藤恒美



氏名 保護者 続柄 住所
大窪 一孝 宏幸 長男 富野%

氏名 住所
東 秀明 神 居%
小田 育子 神 居%
今野 誠 富士見町%
竹口 たまみ 富士見町%
石川 光一 神 居%
成田 悦子 神 居%
佐々木 誠 緑 町%
竹田 眞弓 緑 町%
飯田 敏一 泉 町%
上見 孝子 泉 町%

おくやみ
申し上げます



戸籍の
うづきぎ

いつまでも

お幸せに

ご厚意に
感謝します

このたび次の方から愛情銀行に
金一封が預託されましたので、紙
上を借りてお礼申し上げます。

沓形字泉町 菅原 操殿から

病気見舞返しを廃して

沓形字日出町 菅原薬局殿から

中古ソファ 一椅

沓形字本町 大沢康一殿から

御尊父様の香典返しを廃して

沓形字日出町 安原忠勝殿から

御尊父様(妻方の父)の香典返
しを廃して

(利尻町社会福祉協議会)

行政 相談



行政相談員

利尻町沓形字富士見町
荒木 健三 四四二〇一八



―(役所への苦情・意見を承ります)―

◇早く処理してもらいたい

◇不親切なめにあつた

◇手続きがわからない

など役所のことでお困りの方はど

んな小さなことでもお気軽にご相談

下さい。親身になってお世話致

します。

○どんなことを相談するのか

恩給、年金、登記、国税、保険

生活保護、環境衛生、農地、郵

便、道路、交通、公営住宅、河

川、公害、一般許可のほか国

鉄、電々、専売等のことについ

ての相談。

○どこへどのような方法で相談す

るのか

各市町村におかれている 行政

相談委員または旭川行政監察局

に口頭、電話、手続等いずれの

方法でもかまいませんので、お

申し出下さい。

○旅行等で留守の場合もあるので

相談を希望される方は前もって

電話・手紙等でお知らせ下さい

ますようお願い致します。

今月の納税 保健税 第1期 (納期7月31日まで)